



地域の復興に貢献する 石巻ブロック災害廃棄物処理業務 現場だより

鹿島・清水・西松・佐藤・飛島・竹中土木
・若築・橋本・遠藤 特定共同企業体
石巻ブロック災害廃棄物処理業務JV事務所
〒986-0841 石巻市雲雀野町2-15-3
TEL 0225-23-7701 FAX 0225-23-7707

2014年2月1日発行 第26号 (毎月1回発行)

火納め式特集号



焼却炉5基の全景



神事の様子



参列者代表による埋火ボタン押下の様子

1月18日、焼却炉の火納め式が挙行されました。当施設の焼却炉は、ロータリーキルン2基（J1・J2）、ストーカ炉3基（M1・M3）の5基合わせた処理量が1590トン/日という、仮設では国内最大の焼却施設です。J1炉は2012年2月1日の建設開始から約3か月という超短工期で完成し（最終M1炉は8月6日完成）、同年5月13日の火入れ式から1年8ヶ月の期間、順調に稼働を続け、約56万トンの可燃物焼却を行って参りました。

火納め式は可燃物仮置場横に設置した仮設テント内で挙行され、災害廃棄物処理が完了したことを奉告する神事を行った後、引き続き記念式典が行われました。

記念式典では、当業務の発注者である宮城県若生正博副知事、井上信治環境副大臣、安住淳衆議院議員、石巻ブロック2市1町の各市町長、受託者のJV代表者ら8名が埋火ボタンを押し、焼却炉の火が消えると、会場からは大きな拍手が沸き起こりました。

災害廃棄物処理が完了し、役目を終えた焼却炉をはじめとする各プラントは、今夏の完了を目標に順次解体撤去工事を実施して参ります。

第4回石巻ブロック災害廃棄物処理 推進連絡協議会開催



協議会会場の様子



質疑応答の様子

1月30日、第4回石巻ブロック災害廃棄物処理推進連絡協議会が開催されました。当日は国、県、市町をはじめとする関係団体から計55名出席の下、業務の概要と進捗状況、今後の工程、災害廃棄物等輸送経路、焼却炉の解体計画と安全対策、交通事故の発生状況と暴力団排除の状況、作業員の再就職支援の実施結果について説明と報告が行われました。

合同就職面接会開催



面接会場の様子



予備面接の様子

1月22日、がれき処理作業員（石巻ブロック・東松島）をはじめ一般求職者の方々も対象とした、宮城県・ハローワーク共催（JVは会場提供にて協力）の合同就職面接会が開催されました（職業訓練説明会併催）。当日は、各業種から12社がブースを設け、70名の求職者の方々が参加されました。複数の企業と予備面接を行い、企業側の説明に対し熱心に耳を傾ける方が多く見受けられました。

— 2月の主な予定 —

- 2/3 安全大会
- 2/10 2月度月命日法要
- 2/7、12、19、25 東北支店安全パトロール
- 2/26 安全衛生委員会
- 2/27 暴力団排除・災害防止協議会

①出身地 ②主な職歴 ③趣味・特技 ④抱負

JV職員紹介



焼却・造粒固化Gr.
佐々木千晶

①宮城県石巻市
②当現場が初めてです。
③ペットと遊ぶこと
④山のようにあつた災害廃棄物の処理が無事完了した事、またこの業務に携わった事を大変嬉しく思います。そして、このJVで学んだ事、経験した事をこれから様々な場面で生かしていけるよう頑張ります！

①同じ東北人として、最初から最後まで震災復興に携われることを誇りに思います。あと少しで当現場も終わりですが、最後まで気を緩めず、ご安全に！



廃棄物処理Gr.
荒川 雄二